

平成29年度事業報告書

社会福祉法人 階上町社会福祉協議会

会務の運営

1. 理事会

回	開催月日	開催場所	出席者数	議 案
1	平成29年 5月1日(月)	ハートフルプラザは しかみ (中会議室)	理事 9名 監事 1名	議案第1号 評議員選任・解任委員会の開催について 人事案1号 評議員選任候補者の推薦について
2	平成29年 5月25日 (木)	ハートフルプラザは しかみ (大会議室)	理事 10名 監事 2名	議案第1号 定款細則の一部を改正する細則の制定について 議案第2号 部会設置規程の一部を改正する規程の制定について 議案第3号 会員規程の一部を改正する規程の制定について 議案第4号 職員給与規程の一部を改正する規程の制定について 議案第5号 職員退職手当及び特別退職金等給与規程の一部を改正する規程の制定について 議案第6号 階上町社協ヘルパーステーション介護予防・日常生活支援総合事業第1号訪問事業（介護予防訪問介護相当サービス）運営規程の制定について 議案第7号 平成28年度事業報告並びに一般会計収入・支出決算について 議案第8号 平成29年度資金収支補正予算（案）について 議案第9号 平成29年度定時評議員会の開催について 人事案1号 理事の選任候補者について 人事案2号 監事の選任候補者について 協 議 平成29年度共同募金配分申請事業について
3	平成29年 6月16日 (金)	ハートフルプラザは しかみ (大会議室)	理事 13名 監事 3名	人事案1号 会長、副会長、常務理事の選定について 人事案2号 評議員選任候補者の推薦について 人事案3号 顧問の委嘱について 議案第1号 経理規程の一部を改正する規程の制定について 議案第2号 定款細則の一部を改正する細則の制定について 議案第3号 評議員選任・解任委員会の開催について 協 議 部会員の構成について
4	平成29年 11月13日 (月)	ハートフルプラザは しかみ (中会議室)	理事 11名 監事 2名	報告第1号 会長及び常務理事の職務の執行状況について 議案第1号 育児・介護休業に関する規則の一部を改正する規則の制定について
5	平成30年 3月14日 (水)	ハートフルプラザは しかみ (中会議室)	理事 13名 監事 2名	報告第1号 平成29年度社会福祉法人指導監査実施結果について 報告第2号 平成29年度共同募金配分事業変更計画について 報告第3号 平成29年度自己評価実施結果について 報告第4号 会長及び常務理事の職務の執行状況について 議案第1号 経理規程の一部を改正する規程の制定について 議案第2号 臨時職員・パート職員・登録職員就業規則の一部を改正する規則の制定について 議案第3号 平成29年度資金収支補正予算（案）について 議案第4号 平成30年度事業計画並びに資金収支予算（案）について 議案第5号 平成29年度第2回評議員会の開催について 人事案1号 利用者からの苦情解決の取り組みに関する第三者委員の補欠の選考について

2. 評議員会

回	開催月日	開催場所	出席者数	議 案
1	平成29年 6月16日 (金)	ハートフルプラザは しかみ (大会議室)	評議員 29名 理事 3名 監事 2名	議案第1号 部会設置規程の一部を改正する規程の制定について 議案第2号 会員規程の一部を改正する規程の制定について 議案第3号 平成28年度事業報告並びに一般会計収入・支出決算について 議案第4号 平成29年度資金収支補正予算(案)について 人事案1号 理事の選任について 人事案2号 監事の選任について 協 議 平成29年度共同募金配分申請事業について
2	平成30年 3月26日 (月)	ハートフルプラザは しかみ (大会議室)	評議員 29名 理事 4名	報告第1号 平成29年度社会福祉法人指導監査実施結果について 報告第2号 平成29年度共同募金配分事業変更計画について 報告第3号 平成29年度自己評価実施結果について 議案第1号 平成29年度資金収支補正予算(案)について 議案第2号 平成30年度事業計画並びに資金収支予算(案)について 協 議 利用者からの苦情解決の取り組みに関する第三者委員の補欠の選考について

3. 監査会

回	開催月日	開催場所	出席者数	内 容
1	平成29年 5月17日 (水)	ハートフルプラザは しかみ (中会議室)	監事 2名	1. 平成28年度事業実施状況並びに一般会計収入・支出決算書、貸借対照表、財産目録についての監査を実施
2	平成29年 11月30日 (木)	ハートフルプラ ザ・はしかみ (中会議室)	監事 3名	1. 平成29年度上半期事業実施状況並びに収支計算書、貸借対照表、財産目録につ いての中間監査を実施

4. 評議員選任・解任委員会

回	開催月日	開催場所	出席者数	議 案
1	平成29年 5月15日 (月)	ハートフルプラザは しかみ (小会議室)	4名	議案第1号 評議員の補欠の選任について
2	平成29年 6月26日 (月)	ハートフルプラザは しかみ (小会議室)	4名	議案第1号 評議員の補欠の選任について

5. 専門部会

(1) 総務企画部会

回	開催月日	開催場所	出席数	協議案件
1	平成29年 11月13日 (月)	ハートフルプラ ザ・はしかみ (中会議室)	4名	1. 部会長、副部会長の互選 2. 部会所掌事項等について
2	平成30年 2月9日(金)	ハートフルプラ ザ・はしかみ (小会議室)	5名	1. 自主財源について 2. ハートフルプラザ・はしかみ指定管理について 3. 介護保険事業について 4. 法人化40周年記念事業について 5. その他

(2) 地域福祉部会

回	開催月日	開催場所	出席数	協議案件
1	平成29年 11月13日 (月)	ハートフルプラ ザ・はしかみ (中会議室)	6名	1. 部会長、副部会長の互選 2. 部会所掌事項等について
2	平成30年 2月7日(水)	ハートフルプラ ザ・はしかみ (小会議室)	5名	1. 平成30年度実施事業の検討について ①ほのぼの交流協力員等設置事業について ②ほのぼの交流会開催事業について ③福祉安心電話サービス事業について ④地区敬老会助成事業について ⑤家族介護者交流事業について ⑥ハート生き活き事業について ⑦通所型サービスC事業について ⑧福祉団体等事務局運営事業について ⑨いきいきシルバーバンク事業について ⑩調査活動について ⑪ボランティア活動の推進について ⑫ボランティア推進校事業について ⑬幼児と高齢者のふれあい事業について ⑭社会福祉作文募集・文集発行事業について ⑮福祉広報事業(社協だより等)について ⑯給食サービス事業(年末年越配食含む)について ⑰福祉機器貸与事業について 2. その他

6. 幹部会

回	開催月日	開催場所	出席者数	協議案件
1	平成29年 5月19日 (金)	ハートフルプラザは しかみ (小会議室)	4名	1. 平成29年度第2回理事会提案議案について 2. 平成29年度定時評議員会提案議案について 3. 平成29年度第3回理事会提案議案について 4. 平成29年度第1回共同募金委員会運営委員会提案議案について 5. 平成28年度介護保険事業等実績について 6. 平成29年度社協会費について 7. 第67回三戸郡社会福祉大会被表彰候補者の推薦について 8. その他
2	平成29年 8月29日 (火)	ハートフルプラザは しかみ (小会議室)	4名	1. 平成29年度第共同募金委員会運営委員会提案議案について 2. 平成29年度社協会費実績状況について 3. 第39回町社会福祉大会について 4. 地区敬老会について 5. 地域福祉活動計画管理委員会について 6. 地域福祉懇談会の開催について 7. 部会員の構成について 8. その他
3	平成29年 12月20日 (水)	ハートフルプラ ザ・はしかみ (応接室)	5名	1. 平成29年度指導監査実施結果について 2. 平成29年度共同募金実績状況について 3. 平成29年度介護保険事業等実績状況について 4. 平成30年度町補助金・委託金交付申請内容について 5. いきいきシルバーバンク事業について 6. その他
4	平成30年 3月6日(火)	ハートフルプラ ザ・はしかみ (小会議室)	4名	1. 平成29年度共同募金配分事業変更計画について 2. 平成29年度第5回理事会、第2回評議員会提案議案について 3. 平成29年度第3回共同募金委員会運営委員会提案議案について 4. 法人化40周年記念第40回町社会福祉大会について 5. その他

理事・監事・評議員

平成30年3月31日現在

1. 理事（定数10名以上13名以内）

会 長	松 橋 竹 子		
副 会 長	十文字 倉 男	中 島 孝 一	
常 務 理 事	鳩 文 男		
理 事	平 野 悦 子	上長根 武 志	松 尾 國 治
	岩 城 恵 子	梨 子 謙 一	上 重 一 男
	濱 谷 三枝子	松 川 金次郎	長 根 清 子

2. 監 事（定数3名）

野 沢 敏 雄	上 博 文	郷 州 満
---------	-------	-------

3. 評 議 員（定数31名以上34名以内）

山 下 和 子	岩 谷 悦 子	外 崎 礼 子	地代所 幸 子
田 中 貢	小 室 行 弘	小 沢 勝	左 館 幸 雄
中 城 功	中 田 兼 雄	日 向 登美男	坂 本 憲 子
三 島 テ ル	坂 井 幾 子	下 野 禮知子	畑 中 弘 實
澁 谷 一 枝	山 口 裕 子	鈴 木 晟 爾	鳶 守 利 明
荒 谷 正 壽	廣 田 勝 三	松 川 純 悦	堰 合 勝 美
高 橋 一 郎	荻 沢 一 信	南 正 人	境 榮 治
上 野 文 生	寅 谷 正 美	上 平 稔	西 田 和 雄
千 田 慶 子			

実施報告

I 住民参加と小地域ネットワーク活動の推進

1. 地域住民の主体的福祉活動の推進

(1) ほのぼの交流推進事業

1人暮らしの高齢者や高齢者夫婦世帯等が、地域で孤立することなく安心感をもって生活できるよう、ほのぼの交流協力員やネット協力員による訪問活動と、高齢者同士の交流や地域での仲間づくりを進めるほのぼの交流会活動を、民生委員、区長、ほのぼの交流協力員等と連携し推進を図った。

①ほのぼの交流協力員等設置事業

○ほのぼの交流協力員連絡会議の開催

ほのぼの交流協力員チームを対象として、事業推進のための連絡会議を開催した。

- ・期 日 平成29年6月20日(火)
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ(中会議室)
- ・参加者 21名
- ・内 容 ほのぼの交流会開催計画について、事業推進に係る質問意見について 等

○協力員研修会の開催

ほのぼの交流協力員を対象として活動推進のための研修会を開催した。

- ・期 日 平成30年3月20日(火)
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ(大ホール)
- ・参加者 47名
- ・内 容 講義「認知症を学ぶ」

講師：特別養護老人ホーム見心園 ほのぼの館館長 中里 豪秀 氏
事務連絡

○情報交換会の開催

事業の取り組み状況や対象者把握等のため地区毎に区長、民生委員、ほのぼの交流協力員、ネット協力員との情報交換会を開催した。

地区名	期 日	場 所	参加者	地区名	期 日	場 所	参加者
石 鉢	平成30年1月11日	石鉢ふれあい交流館	9	耳ヶ吠東	平成30年1月24日	耳ヶ吠東集会所	9
蒼 前	平成30年1月16日	蒼前集会所	9	荒 谷	平成30年1月26日	旧荒谷集会所	5
野場中	平成30年1月11日	石鉢ふれあい交流館	7	大 蛇	平成30年1月25日	大蛇三地区集会所	7
角柄折	平成30年1月17日	新田集会所	3	追 越	平成30年1月25日	大蛇三地区集会所	4
金山沢	平成30年2月1日	新田集会所	9	榊	平成30年1月31日	道仏交流センター	8
田 代	平成30年1月18日	田代集会所	8	駅 前	平成30年1月31日	道仏交流センター	9
晴山沢	平成30年1月19日	わっせ交流センター	7	道 仏	平成30年2月2日	道仏集会所	8
平 内	平成30年1月19日	わっせ交流センター	6	小舟渡	平成30年2月1日	小舟渡集会所	9
鳥屋部	平成30年1月18日	森の交流館	5				
赤保内・助味西	平成30年1月24日	赤保内集会所	10	合 計			132

○地区別交流協力員・ネット協力員の状況

地区名	対象世帯	交流協力員チーム数	交流協力員数	ネット組織世帯	ネット協力員数
石 鉢	4 4	1	6	2	7 (1)
蒼 前	3 1	2	6	1	2 (1)
野 場 中	4 2	2	5	4	1 2 (1)
角 柄 折	2 7	1	4	0	0
金 山 沢	5 9	4	9	0	0
田 代	3 9	2	5	1	4
晴 山 沢	3 1	1	3	1	5
平 内	3 1	2	7	0	0
鳥 屋 部	3 2	2	6	0	0
赤 保 内	4 3	1	9	0	0
耳 ケ 吠 西					
耳 ケ 吠 東	2 6	1	6	2	4 (1)
荒 谷	2 2	1	4	0	0
大 蛇	3 4	1	4	0	0
追 越	1 1	1	3	2	9
榊	4 0	1	6	0	0
駅 前	3 1	4	1 1	3	9
道 仏	2 5	5	1 2	4	9 (2)
小 舟 渡	4 8	2	7	1	3
合 計	6 1 6	3 4	1 1 3	2 1	6 4 (6)

※ () 内は、ネット協力員も兼ねているものの交流協力員の人数

②ほのぼの交流会開催事業

ほのぼの交流協力員と連携・調整を図りながら、交流会の企画支援や計画的な開催支援を図るとともに、介護予防運動指導員等の派遣調整を行い、介護予防を取り入れた交流会の開催支援を図り、参加者同士の交流と地域での仲間づくりの推進を図った。また、「ほのぼのサロン」を週1回を基本として開催し、閉じこもり防止と参加者同士の交流を図った。

○交流会開催状況

地区名	開催回数		場 所	参加者	
	地区開催	社協開催		地区開催	社協開催
石 鉢	6	2	石鉢ふれあい交流館等	1 6 0	1 3
蒼 前	6	2	蒼前集会所	1 4 0	1 3
野 場 中	6	2	石鉢ふれあい交流館等	2 1 4	1 3
角 柄 折	6	2	新田集会所	9 1	1 5
金 山 沢	1 4		金山沢集会所等	1 5 4	
田 代	8	2	田代集会所等	1 9 6	1 0
晴 山 沢	5	1	わっせ交流センター等	7 5	1 0
平 内	5	1	わっせ交流センター	1 1 7	1 0
鳥 屋 部	6	2	森の交流館等	1 2 1	2 2
赤保内・耳ヶ吠西	5	1	赤保内集会所等	1 7 3	1 0
耳ヶ吠東	5	1	耳ヶ吠東集会所等	1 0 1	1 5
荒 谷	5	3	旧荒谷集会所	9 8	1 7
大 蛇	5	2	大蛇三地区集会所	1 0 1	1 0
追 越	5	2	大蛇三地区集会所等	7 0	1 2
榑	6	1	榑集会所等	1 4 4	1 2
駅 前	5	1	駅前集会所等	1 6 0	2 0
道 仏	4	2	道仏集会所等	7 2	1 7
小 舟 渡	3	2	小舟渡集会所	9 8	2 9
合 計	1 0 5	2 8		2,285	248

※ 金山沢は、水無、野場、金山沢、長根班それぞれで開催。赤保内は、耳ヶ吠西と合同で開催。

○ほのぼのサロン実施状況

場所	開催時期	開催回数	参加者
大蛇三地区集会所	5～6月	8	1 3 4
石鉢ふれあい交流館	7～8月	6	7 0
赤保内集会所	9～10月	7	9 7
金山沢水郷館	11～12月	8	1 7 1
わっせ交流センター	1～2月	8	9 7
ハートフルプラザ	1～3月	1 7	2 4 9
計		5 4	8 1 8

(2) 緊急通報システム福祉安心電話サービス事業

協力員や民生委員、県社協（中央センター）、関係機関等と連携を図りながら、1人暮らしの高齢者等が住み慣れた地域で生活する上での、緊急時の身体的安全と精神的安心のため、365日24時間対応の機器設置及び近隣住民による見守り活動の推進を図った。また、利用世帯を訪問し機器の点検や通報確認・消耗品等の交換と利用者の状況把握を行うとともに、事業周知に努めながら互いに支え合うネットワークづくりの推進を図った。

- 本年度設置台数 0台
- 事業退会者数 4名
- 年度末総設置台数 16台
- 協力員数 45名
- 通報着信・対応状況

通知着信状況						
緊急	緊急(ハンダウト)	火災	AC復電	AC停電		計
7	1	0	0	1		9
対応状況						
協力員要請	救急車要請	消防車要請	救急・協力員養成	消防・協力員養成	停電・協力員養成	計
2	2	0	2	0	1	7

(3) 地区敬老会助成事業

75歳以上の高齢者を対象として、地区住民が主体となって開催する地区敬老会への助成と開催支援を図り、敬老意識の高揚と地域ぐるみの主体的な活動として推進を図った。また、各会場へ町長及び会長（代理含む）の出席を図り、町長より顕彰状の贈呈等が行われた。

- 敬老会しおりの作成 2, 420部
- 地区敬老会開催状況

地区名	開催期日	開催場所	対象者数	参加者			合計
				対象者	出席率	関係者等	
石 鉢	平成29年9月17日(日)	石鉢ふれあい交流館	165	59	35.8%	20	79
蒼 前	平成29年9月24日(日)	居酒屋弁慶 夢の大橋店	193	58	30.1%	12	70
野 場 中	平成29年9月18日(月)	石鉢ふれあい交流館	176	72	40.9%	26	98
角 柄 折	平成29年9月17日(日) (3地区合同開催)	森の交流館	50	12	24.0%	17	101
金 山 沢			98	40	40.8%		
鳥 屋 部			76	32	42.1%		
田 代	平成29年9月17日(日)	田代集会所	54	26	48.1%	16	42
晴 山 沢	平成29年9月13日(水) (2地区敬老会)	わっせ交流センター	50	22	44.0%	21	69
平 内			50	26	52.0%		
赤 保 内	平成29年9月17日(日) (3地区合同開催)	ハートフルプラザ・はしかみ	113	33	29.2%	23	137
耳ヶ吠西			150	45	30.0%		
耳ヶ吠東			115	36	31.3%		
荒 谷	平成29年9月15日(金) (3地区合同開催)	大蛇三地区集会所	51	26	51.0%	33	120
大 蛇			57	22	38.6%		
追 越			64	39	60.9%		
榊	平成29年9月20日(水)	道仏交流センター	68	29	42.6%	33	62
駅 前	平成29年9月17日(日)	道仏交流センター	127	57	44.9%	21	78
道 仏	平成29年9月24日(日)	道仏集会所	106	40	37.7%	40	80
小 舟 渡	平成29年9月15日(金)	小舟渡集会所	147	58	39.5%	30	88
計			1,910	732	38.3%	292	1,024

2. 当事者の社会参加の促進

(1) 介護予防・地域支援事業の推進

高齢者の介護予防と生きがいの促進及び家族介護者支援のため、ハート生き活き事業、通所型サービスC事業、家族介護者交流事業を町地域包括支援センターや関係機関との連携のもとに推進を図った。

①ハート生き活き事業

ハートフルプラザにおいて毎週2回（月・木曜日）、健康相談や、舞踊・詩吟・手芸・裂き織り・いきいき体操・カラオケの趣味講座をととして利用者同士の交流と生きがい活動を促進するとともに、エクササイズ機器やリラクゼーション機器の使用により利用者の心身の健康保持及び要介護状態への予防・啓発を図った。

○事業実施回数	89回（月曜日42回、木曜日47回）
○延べ利用者数	3,338名（月曜日1,249名、木曜日2,089名）
○利用登録者数	102名（男性20名、女性82名）
○実利用者数	74名（男性12名、女性62名）
○新規利用者	12名（男性2名、女性10名）
○入浴サービス延べ利用者数	2,305名
○生きがい趣味講座実施状況	

講座名 項 目	舞踊	詩吟	手芸	裂き織り	いきいき 体操	カラオケ	合計
実 施 回 数	45	41	47	88	36	33	290
参加延べ人数	326	119	340	335	524	117	1,761

講師 舞踊：木村キミ、詩吟：石川 誠、手芸：竹本肥子、裂き織り：奥山キミ子

体操：熊谷唱子、佐々木和子、山下さちゑ、上長根真弓、金子栄子、関下りち子（日本レクリエーション協会福祉レクラー）、小西池郁子（介護予防運動指導士）、大久保幸恵（県南レクリエーション指導者クラブ）、杉本留美子（日本3B体操協会）、関下和彦（健康運動指導士）、斉藤あかね（健康運動指導士）

②通所型サービスC事業（3ヶ月間2クール実施）

「運動器の機能向上」「口腔機能の向上」「栄養改善」の複合型プログラムとして、毎週1回、ハートフルプラザにおいて「わんつかげんき教室」を集团的・通所形態により実施し、要介護状態への予防を図るとともに、生きがいや自己実現のための取り組みの支援を図った。

【実施期間・回数・参加者数】

- ・第1クール 6月～ 8月（12回） 参加者24名（女性24名）
- ・第2クール 10月～12月（12回） 参加者24名（男性3名、女性21名）

○運動器の機能向上（24回、1クール12回×2）

ストレッチ体操、筋力トレーニング、バランス感覚向上トレーニング、簡易な器具を用いた運動等を実施し、運動機能の維持と向上を図った。また、難易度の違うメニューを準備し、個々の体力や身体状況に合わせ実施し、上肢、下肢筋力の低下を予防するとともに、歩行速度、俊敏性、バランス感覚、柔軟性、足指力と全ての項目で向上が図られた。参加者の継続意欲向上を図るため、毎回課題を提示し、自宅でも運動に取り組めるよう推進を図った。

○口腔機能の向上事業（2回、1クール1回×2）

歯科衛生士による口腔機能の向上の必要性についての教育と口腔清掃の自立支援、摂食・嚥下機能訓練を行い、口腔内の衛生状態や唾液嚥下などの機能の向上を図った。

○栄養改善（2回、1クール1回×2）

管理栄養士による栄養相談、栄養教育を実施し低栄養状態の改善を図った。

○指導スタッフ

理学療法士（1クール1回×2）、介護予防運動指導員（1クール2回×2）、看護師（24回）、介助ボランティア（24回：延べ80名）、社協職員（運動指導20回）

③家族介護者交流事業

介護者同士の交流と情報交換並びに心身のリフレッシュを図るため、在宅介護者の集いを開催するとともに、在宅介護に役立つ介護者のための救命講習会を開催した。

○介護者の集いの開催（１回目）

- ・期 日 平成２９年７月４日（火）
- ・場 所 田舎館村・五所川原市
- ・参加者 １４名
- ・内 容 田んぼアート見学、立佞武多の館、昼食会、情報交換会（介護者同士の意見交換）

○介護交流会（おしゃべり会）の開催

- ・期 日 平成２９年９月２０日（水）
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ
- ・参加者 １４名
- ・内 容 認知症サポーター養成講座、情報交換会（介護者同士の意見交換）

○介護者のための「普通救命講習会」の開催

- ・期 日 平成２９年１０月１３日（金）
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ
- ・参加者 ２１名
- ・内 容 普通救命講習会、昼食会、情報交換会（介護者同士の意見交換）

○介護者の集い開催（２回目）

- ・期 日 平成３０年２月２７日（火）
- ・場 所 八戸シーガルビューホテル
- ・参加者 １５名
- ・内 容 パワーストーンブレスレット作り体験、昼食会、情報交換会（介護者同士の意見交換）

（２）福祉団体等の育成支援

町内７福祉団体の事務局を担当し、会員加入促進による組織の強化を重点目標としてそれぞれの事業推進に努めた。

○事務局担当福祉団体

- ①階上町老人クラブ連合会 ②階上町身体障害者福祉会 ③階上町手をつなぐ育成会
- ④階上町母子寡婦福祉会 ⑤階上町共同募金委員会 ⑥ボランティアサークルけやき
- ⑦階上町在宅介護者の会

（３）ハートフルプラザ・はしかみの管理運営（指定管理事業）

第３期（Ｈ29 年度～33 年度）管理期間の初年度にあたり、利用者の平等な利用の確保や安全性・利便性の確保に努め管理運営を推進するとともに、利用者のニーズや意見・要望を把握しながら誰もが利用しやすい管理運営に努めた。また、施設管理にあたっては、外部専門事業者を活用し適切な施設の維持管理に努め、設備機器については定期的な点検等により異常や故障の早期発見と町担当課や関係機関等との連絡調整を図りながら対応を図った。

○施設の利用状況

- ・利用回数 1, 249回（内使用料領収の回数：193回）
- ・月平均利用回数 104回（内使用料領収の回数：16回）
- ・利用人数 27, 432名（内使用料領収の人数：3, 908名）
- ・月平均利用人数 2, 286名（内使用料領収の人数：325名）

○図書の利用状況

- ・利用人数 630名
- ・月平均利用人数 52名
- ・利用冊数 1, 819冊（児童図書469冊、一般図書1, 350冊）
- ・月平均利用冊数 151冊（児童図書39冊、一般図書112冊）

○施設維持管理、設備機器点検内容

①浄化槽維持管理業務

保守点検：毎月1回、浄化槽清掃：年1回（12月）、水質検査：年1回（11月）
法定検査：年1回（9月）

②消防設備保守点検業務

外観及び機能保守：年2回（6月・12月）、総合保守：年1回（6月）、防火対象物点検：年1回（9月）

③自家用電気工作物保安管理業務

月次点検：需要設備2ヶ月に1回（5月、7月、9月、11月、1月、3月）、年次点検：年1回（11月）

④清掃業務

床ワックス清掃：年4回（6月・9月・12月・3月）、ガラス清掃：年2回（5月・11月）
カーペット洗浄：年2回（4月・10月）

⑤ボイラー空調設備及び給湯ボイラー保守点検

ボイラー空調設備保守点検：年2回（7月・10月）、給湯ボイラー保守点検：年1回（7月）

⑥重油地下タンク清掃及び漏洩検査業務：年1回（7月）

⑦ステップリフト点検業務：年2回（7月・12月）

⑧ピアノ調律・点検：年2回（5月・10月）

⑨レジオネラ属菌分析：年1回（12月）

⑩自動ドア保守管理：年2回（7月、1月）

○消防訓練の実施

1回目

- ・期 日 平成29年9月13日（水）
- ・参加者 14名（職員11名、警備関係者2名、消防設備関係者1名）
- ・内 容 部分訓練（館内非常放送、避難誘導、消火訓練）

2回目

- ・期 日 平成30年2月13日（火）
- ・参加者 13名（職員10名、警備関係者2名、消防設備関係者1名）
- ・内 容 総合訓練（通報、館内非常放送、避難誘導、消火訓練）

○意見・要望等の状況（意見箱によるもの）

意見等総件数	内 訳	
	ハートフルに関する件数	その他
5	0	5

※「その他」については、内容により役場担当課へ対応依頼を図った。

（4）いきいきシルバーバンク事業

健康で働く意欲のある高齢者の経験や知識、技術を活かし、就労を通じて生きがいづくり、健康・福祉の増進を図るため、町より三陸復興国立公園内道路維持業務等を受託し階上岳登山道等の草刈り作業を進めた。また、就業登録者の募集を図るとともに一人暮らし高齢者世帯等の草刈り作業の対応を図った。

○年度末登録者数 62名（29年度新規登録者18名、登録解除者2名）

○刈払機取扱安全講習会の開催

- ・期 日 平成29年6月12日（月）
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ（大会議室）
- ・参加者 20名
- ・講 師 三八地方森林組合 技師 沼沢 佳哉 氏
- ・内 容 講義、刈払機取扱実技

○三陸復興国立公園内道路維持業務等作業打合せ会の開催

- ・期 日 平成29年6月19日（月）
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ（大会議室）
- ・参加者 43名（登録者40名、現場管理者1名、事務局2名）
- ・内 容 作業方法、作業場の心得、留意事項等について

○三陸復興国立公園内道路維持業務等草刈作業路線

- | | |
|----------------------|---------------------|
| ①登山口・石倉線（町道5,700m）2回 | ⑪第2田代線（林道1,900m）1回 |
| ②寺下線（林道2,200m）2回 | ⑫中屋敷・岳線（町道2,200m）1回 |
| ③寺下・土折線（町道17,500m）2回 | ⑬臥牛園 2回 |
| ④館神社付近（トレイル300m）1回 | ⑭放牧場遊歩道等 2回 |
| ⑤上野・廿一線（町道500m）2回 | ⑮大開平遊歩道（トレイル）2回 |
| ⑥銀杏木・寺下線（町道1,200m）2回 | ⑯熊野堂（トレイル）2回 |
| ⑦野沢・燈明堂下（町道1,100m）2回 | ⑰登山口駐車場 3回 |
| ⑧上野線（林道600m）1回 | ⑱農村公園 2回 |
| ⑨放牧場前（1,100m）1回 | ⑲その他 1回 |
| ⑩第1田代線（林道1,300m）1回 | |

○三陸復興国立公園内道路維持業務等草刈作業状況

- ・作業日数 42日間（5月:2日、6月:4日、7月:15日、8月:7日、9月:12日、10月:2日）
- ・実作業人員 登録者47名、現場管理者1名
- ・作業人員 延べ601名（登録者512名、現場管理者39名、事務局50名）

○住民ニーズへの対応

一人暮らし高齢者世帯等の草刈り作業の対応を図った。

- ・作業依頼件数 3件
- ・作業依頼内容 草刈り
- ・作業人員 3名（草刈り3名）
- ・作業日数 3日

3. 福祉課題の把握

民生委員児童委員やほのぼの交流協力員、関係機関等の連携を図りながら、地域福祉活動を推進する中で、地域の福祉課題やニーズ把握に努めるとともに、介護保険サービスの利用者アンケート調査を実施し、課題やニーズの把握に努めた。また、昨年度に引き続き第3次地域福祉活動計画の策定に向けて、13地区（石鉢、蒼前、野場中、赤保内、耳ヶ吠西、耳ヶ吠東、荒谷、大蛇、追越、榊、駅前、道仏、小舟渡）を対象として地域福祉懇談会を開催し、地域の福祉課題把握に努めた。

○地域福祉懇談会の開催状況

地区名	開催日	開催場所	参加人数	備考
石鉢、蒼前 野場中	平成29年10月24日	石鉢ふれあい交流館	10名	社協4、役場2
赤保内、耳ヶ吠西 耳ヶ吠東	平成29年10月25日	ハートフルプラザ	9名	社協5、役場2
荒谷、大蛇、追越	平成29年11月7日	大蛇三地区集会所	8名	社協4、役場2
榊、駅前、道仏 小舟渡	平成29年11月8日	道仏公民館	8名	社協5、役場2
合計			35名	26名

Ⅱ 福祉教育・ボランティア活動の推進

1. 福祉意識の高揚と人づくり

(1) 第39回階上町社会福祉大会の開催

- 期 日 平成29年11月24日(金)
- 場 所 ハートフルプラザ・はしかみ(大ホール)
- スローガン 「ともに生き支えあう福祉のまちづくり」
- 参加者 203名
- 内 容 講演「知らなかったでは済まされない!! 実は大損していた? 自分の健康の事!」
 講師: ちょうみん薬局田子店 高橋 信一 氏
 ボランティア推進校活動発表 大蛇小学校、道仏小学校
 大会式典 社会福祉功労者表彰等(表彰者: 表彰9名、感謝8個人・5団体、福祉作文入選者9名)
 社会福祉作文発表(最優秀) 発表者: 柳沢亜美(階上小5年)、寅谷真斗(道仏中3年)
 町母子寡婦福祉会物品販売、町手をつなぐ育成会コーヒー販売

(2) 福祉サポーター養成講座の開催

地域における見守り支え合い等のボランティア育成と住民参加による地域福祉充実への理解を図るための養成講座を開催した。

回数	日時・場所	参加者数	講座内容	講師
1	平成29年12月11日(月) 13:30~15:30 ハートフルプラザ・はしかみ(中会議室)	16名	「傾聴について」 高齢者とのコミュニケーションの方法を学ぶ①	臨床心理士 石岡れい子 氏
2	平成29年12月15日(金) 13:30~15:30 ハートフルプラザ・はしかみ(大会議室)	13名	「傾聴について」 高齢者とのコミュニケーションの方法を学ぶ②	

(3) 実習生の受入れ

訪問介護員実習生を受入れ、福祉に関わる人材育成を図るとともに、実習指導をとおして職員の専門性の向上に努めた。(実習生受入人数: 4名)

2. 福祉教育の推進

(1) ボランティア推進校事業の推進

- 指定校 町内全小中学校(小学校6校、中学校2校)
- 事業推進会議の開催
 - ・期 日 平成29年4月26日(水)
 - ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ(教養娯楽室)
 - ・参加者 10名(担当教師8名、会長、事務局1名)
 - ・内 容 事業内容・留意事項説明、質疑・意見交換

○活動状況（活動報告書より）

学校名	主な活動内容
石鉢小学校	○学校だより等をととして活動状況掲載 ○見心園訪問 ○八戸第一養護学校との交流 ○ほのぼの交流会をととした地域住民との交流 ○赤い羽根共同募金等の募金活動、ベルマーク収集、プルタブ収集 ○太鼓部の地域行事への参加（臥牛山まつり、野場中夏祭り、いちご煮まつり）
階上小学校	○学校だよりをととして活動状況掲載 ○階上岳の清掃登山 ○草刈り、窓ふき活動 ○ほのぼの交流会での高齢者との交流 ○えんぶりの披露（臥牛苑、わらび苑、臥牛山祭り、いちご煮まつり、八戸えんぶり、運動会、学芸発表会） ○老人クラブ会員の指導のもと農業体験活動の実施 ○赤い羽根共同募金等の募金活動 ○ペットボトル蓋の収集活動 ○八戸第二養護学校生徒との交流
赤保内小学校	○学校だより等への活動掲載 ○駒踊り発表会（臥牛山まつり、いちご煮まつり等） ○赤保内駒踊り保存会との実技指導、交流 ○米づくり、畑作体験学習 ○福祉作文への取り組みと発表会の開催 ○高齢者疑似体験の実施 ○祖父母参観日を通しての高齢者との交流 ○地域のあいさつ運動実施 ○もちつき会を通しての地域住民との交流 ○赤い羽根共同募金等の募金活動 ○プルタブ、ベルマーク等の収集活動 ○読み聞かせボランティアとの交流
大蛇小学校	○学校だよりへの活動掲載 ○福祉作文の応募 ○町社会福祉大会での活動発表 ○ふのり採り体験等の体験学習 ○校地草刈と校舎ワックスがけ ○赤い羽根共同募金等の募金活動、プルタブ収集活動 ○植樹運動 ○大蛇駅舎、大蛇海岸の清掃 ○学習発表会を通しての地域住民との交流 ○いちご煮まつりでの伝統芸能等披露 ○夜間防火パトロール ○朝のあいさつ運動 ○大蛇三地区敬老会への参加をととしての高齢者との交流
道仏小学校	○学校だより等への活動掲載 ○町社会福祉大会での活動発表 ○福祉作文への取り組み ○ごみ減量とリサイクルへの取り組み ○高齢者疑似体験の実施 ○見心園への訪問 ○校内外の清掃、除雪作業 ○米作り体験学習 ○赤い羽根共同募金等の募金活動やいちご煮まつり等での披露 ○ユニセフ募金への協力 ○防災に係る活動
小舟渡小学校	○小学校だよりへの活動掲載 ○地域住民へのあいさつ運動 ○学校周辺、海岸の清掃活動 ○あさり採り、ふのり採り等での体験学習 ○赤い羽根共同募金等の募金活動 ○プルタブ、アルミ缶の収集 ○餅つき、独楽回し大会等を通しての老人クラブ会員との交流 ○伝統芸能の披露（いちご煮祭り）
階上中学校	○学校だよりへの活動掲載 ○学校環境整備、カープミラー清掃や公園の清掃 ○赤い羽根共同募金街頭募金活動 ○東日本大震災追悼式と追悼雪灯籠の実施 ○文化祭での赤保内駒踊り発表を通しての地域住民との交流
道仏中学校	○赤い羽根共同募金等の募金活動 ○学路、海岸や公共施設の清掃活動 ○ゴミの分別回収の学習 ○大蛇よさこい、道仏神楽、小舟渡沖瀬が音頭発表を通しての地域住民との交流（町民文化祭、いちご煮まつり） ○草刈り、花壇整備 ○ペットボトルキャップ、プルタブの回収

○高齢者疑似体験の実施

期 日	場 所	参加者
平成29年7月11日	石鉢小学校	42名（3年生）
平成29年10月10日	赤保内小学校	28名（4年生）
平成29年10月11日	道仏小学校	16名（4年生）

(2) 幼児と高齢者のふれあい事業

町内児童福祉施設（保育園4ヶ所）において、施設の行事等とおして地域の高齢者と幼児のふれあい交流の促進を図った。また、施設の協力を得て、地区敬老会や町老人クラブ連合会スポーツ大会等における高齢者との交流活動の推進を図った。

○事業推進会議の開催

- ・期 日 平成29年4月26日（木）
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ（教養娯楽室）
- ・参加者 4名（担当職員2名、会長、事務局1名）
- ・内 容 事業内容・留意事項説明、質疑・意見交換

○活動状況（活動報告書より）

施設名	主な活動内容
石鉢保育園	夕涼み会、運動会、町老人スポーツ大会、おにぎりクッキング、生活発表会をと おしての交流
階上保育園	花植え・花壇の整備、運動会、大蛇三地区敬老会、小舟渡敬老会、クリスマス会 をとおしての交流
はまゆり保育園	ほのぼの交流会、流しそうめん大会、大運動会、親子お楽しみ会をとおしての交 流
道仏保育園	旧端午の節句、七夕のつどい、運動会、榊地区敬老会、クリスマス会、お正月遊 び、えんぶり鑑賞、畑づくり等をとおしての交流

(3) 第38回社会福祉作文の募集と文集「そよ風」の発行

○応募総数 43編（小学生30編、中学生13編） 町内全小中学校より応募

○審査会の開催

- ・期 日 平成29年10月16日（月）
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ（小会議室）
- ・出席者 審査員5名、事務局
- ・内 容 委員長選出、入選作審査（最優秀等入選9作品を決定）

○入選作品を掲載する文集「そよ風」第38集を発行（200部）するとともに、最優秀作品の社会福祉大会での発表と社協だよりへの掲載により、児童生徒の福祉に寄せる思いの理解と啓発を図った。

(4) 福祉体験学習事業

中学生を対象として、町内の福祉施設での体験や交流等とおして福祉充実への啓発を図った。

- ・期 日 平成29年6月29日（木）、7月5日（水）、6日（木）
- ・体験施設 見心園、臥牛苑、石鉢保育園、はまゆり保育園、階上保育園、道仏保育園、町社協
- ・参 加 者 33名（道仏中1年生）

3. ボランティア活動の推進

安心、安全に活動できるようボランティア保険の周知と加入促進を図った。

○ボランティア保険の加入

- ・加入者数 286名

Ⅲ 福祉情報の提供・総合相談・自立生活支援機能の充実

1. 福祉情報の提供

住民の福祉活動や社協事業への理解と参加を基本として地域福祉の推進を図るため、広報活動や啓発活動の充実を図った。

(1) 広報誌「社協だより」の発行

広報誌として「社協だより」を毎月発行し、地域における福祉活動の状況や社協活動の理解と啓発、情報提供の充実に努めた。

○社協だよりの発行

- ・発行回数 毎月発行（年度内40ページ）2色印刷
- ・発行部数 55,200部（4,600部×12ヶ月）

○有料広告の募集・掲載

- ・掲載事業所数 1事業所
- ・掲載回数 1回（1号広告）

(2) 社協ホームページの運用・更新

社協ホームページにより、インターネットによるタイムリーな事業や活動状況の周知を図るとともに、法人の運営状況や財務状況等についての公表を図った。

（HP アドレス <http://www.shakyo.or.jp/hp/220/>）

2. 相談体制の充実

住民の抱える問題や悩み事が複雑多様化する中で、行政相談員・人権擁護委員及び関係機関との連携のもとに相談支援を図るとともに、高齢者相談窓口として町地域包括支援センターとの連絡調整を図りながら事業の推進に努めた。また、県弁護士協会の派遣により、毎月1回弁護士による法律相談を実施し、相談者の抱える問題の解決に努めた。

○相談員数 10名（民生委員4名、学識経験者6名）

○相談所開設日数 46日（毎週火曜日定例相談所開設、毎月第3火曜日合同相談所開設、毎月第4火曜日法律相談所開設）

○利用者数 46名（男性14名、女性23名、同伴者9名）

○相談件数 37件（心配・合同相談：9件、法律相談：28件）

○運営委員、相談員合同会議（事例研究含む）の開催

【第1回】・期 日 平成29年4月14日（金）

・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ（中会議室）

・出席者 17名（相談員9名、運営委員5名、会長、事務局2名）

・内 容 委嘱状交付、主任相談員・主任代理相談員の互選

平成29年度相談所の運営について、平成28年度相談利用状況について

【第2回】・期 日 平成30年3月7日（水）

・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ（中会議室）

・出席者 15名（相談員8名、運営委員4名、会長、事務局2名）

・内 容 平成29年度相談利用状況について、平成29年度相談事例について

平成30年度相談所の運営について、平成30年度相談所開設日程について

○相談員研修

県社協相談技法研修会の参加

・期 日 平成29年11月1日（水）

・場 所 青森市「ウェディングプラザアラスカ」

・出席者 3名（相談員2名、事務局1名）

・内 容 講演、ロールプレイ「相談技法の基礎」

講師：青森県立保健大学社会福祉学科 教授 杉山 克己 氏

○相談項目ごとの件数と処理状況

相談事項 件数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	合
	生計	年金	職業・生業	住宅	家族	結婚	離婚	健康・保健・衛生	医療	人権・法律	財産	事故	児童福祉・母子保健	教育・青少年	障害者（児）福祉	母子福祉・父子福祉	老人福祉	苦情	その他	計
取扱件数	1			2	7		2			4	13	1		1	1		1	1	3	37
処理状況	解決	1		1	5					3	10			1			1		1	23
	再来											1								1
	民生委員														1					1
	他機関				1					1	1									3
	その他			1	1		2				2							1	2	9

3. 自立生活支援の充実

(1) 給食サービス事業

- サービス実施回数 101回（水曜日51回、金曜日50回）
- サービス利用実人数 10名（一人暮らし6名、その他4名）
- サービス利用延べ人数 520名（水曜日222名、金曜日298名）
- ボランティア延べ人数 201名（運転100名、補助101名）
- 弁当依頼事業所 サポートセンター虹（八戸市）
- 年末年越し配食サービス（12月31日実施）

75歳以上の一人暮らしの高齢者で、大晦日の年越しを一人で過ごされる方を対象に、ボランティアの協力を得ておせち料理の配食を実施した。

- ・利用者数 99名
- ・配食ボランティア 14名

(2) 福祉機器貸与事業

介護を必要とする高齢者や、重度障害者世帯等を対象に、福祉機器（介護用ベッド、車椅子）の貸出しを行い、介護者の負担軽減を図るとともに、在宅での自立生活支援を図った。

○利用状況

機器名	前年度末 機器台数	寄附受入 台数	廃棄処分 台数	年度末 機器台数	前年度末 貸出台数	貸出台数	返却台数	年度末 貸出台数
介護用ベッド	32	1	7	26	23	9	12	20
車椅子	55	1	6	50	42	16	25	33

○プルタブ収集状況 年度内収集量 100kg（換金額:9,720円）

(3) 日常生活自立支援事業

高齢や障害等による軽度な判断能力の低下に伴い、一人で生活することに不安を感じたり、日常的な金銭管理が困難な方を対象として、基幹的社協（八戸市社協）や関係機関、生活支援員との連携のもとに日常生活上の支援を図った。

- ・利用者数 4名
- ・生活支援員 2名（袴田行政、守 政美）

(4) 介護保険サービス事業等の推進

保健・医療・福祉の関係機関並びに関係サービス事業所、町地域包括支援センターと連携し、高齢者や障がい者の自立した在宅生活支援のため、利用者本位のサービスとして事業の推進を図るとともに、サービスの質向上と事業の周知・PRに努めながら事業推進を図った。

① 居宅介護支援事業

○介護支援専門員の配置	4名（専任1名、兼任3名）
○ケアプラン作成実利用者数	71名（男性21名、女性50名）
○ケアプラン作成延べ利用者数	623名
○予防ケアプラン作成実利用者数	7名（男性2名、女性5名）
○予防ケアプラン作成延べ利用者数	65名
○要介護認定調査件数	78件
○利用者アンケート調査	調査対象者数 45名
	回答者数 30名（回答率66.6%）
	実施時期 平成30年1月
	調査方法 調査票の郵送又は聞き取り調査

② 訪問介護事業（特定事業所加算Ⅱ算定）

○訪問介護員数	10名（常勤3名、登録型7名）
○実利用者数	48名（介護：男性11名、女性33名、総合事業：男性1名、女性3名）
○延べ利用者数	343名（介護298名、総合事業45名）
○延べ利用日数	4,735日（介護4,449日、総合事業286日）
○延べ利用回数	6,952回（介護6,666回、総合事業286回）
○延べ利用時間数	5,691時間16分（介護5,405時間、総合事業286時間）
○実習生の受入れ	4名（八戸学院光星高校専攻科生徒）
○実習日数	8日
○介護サービス情報公表制度実地調査受審	（10月19日）
○利用者アンケート調査	調査対象者数 24名（介護保険利用者22名、障害福祉サービス利用者2名）
	回答者数 19名（回答率79.1%）
	実施時期 平成30年1月
	調査方法 調査票の郵送又は聞き取り調査

③ 居宅介護事業（障害福祉サービス）

○実利用者数	5名（視覚障害1名、上下肢機能障害3名、下肢機能障害1名）
○延べ利用者数	31名
○延べ利用日数	148日
○延べ利用回数	179回（通院介助7回、家事援助120回、身体介護52回）
○延べ利用時間数	88時間（通院介助27時間、家事援助116時間30分、身体介護26時間）

④ 苦情解決第三者委員会の開催

- ・期 日 平成29年4月11日（火）
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ（小会議室）
- ・参加者 6名（委員3名、会長、事務局2名）
- ・内 容 委嘱状交付
苦情解決の取り組み状況について
苦情・要望の受付状況について

⑤ 福祉サービス苦情受付状況

受付 件数	対象サービス	苦情概要	解決結果
1件	訪問介護	入浴介助の介助方法を改めてほしい。	利用者申出のとおり介助方法を改めることとし解決した。

(5) 各種資金貸付事業の推進

民生委員や県社協及び町担当課等との連携のもとに、低所得世帯や高齢者世帯、障害者世帯等の日常生活上の経済的支援と自立に向けて資金貸付事業の対応を図るとともに、償還滞納者への督促や償還面接等を行いながら償還促進に努めた。

①たすけあい資金の貸付

○前年度末貸付原資金額	7, 599, 779円
○前年度末貸付金額	3, 177, 914円 (51件)
○本年度貸付金額	50, 000円 (1件)
○本年度償還金額	167, 000円 (3件)
○本年度末貸付金総額	3, 060, 914円 (49件)
○本年度末貸付原資金額	7, 591, 615円

②高額療養費資金の貸付

○前年度末貸付原資金額	4, 189, 972円
○前年度末貸付金額	762, 000円 (3件)
○本年度貸付金額	0円 (0件)
○本年度償還金額	0円 (0件)
○本年度末貸付金総額	762, 000円 (3件)
○本年度末貸付原資金額	4, 189, 972円

③生活福祉資金の貸付

○本年度決定金額	146, 790円 (教育支援資金1件)
○年度末利用件数	37件 (教育支援資金16件、緊急小口資金7件、離職者支援資金1件、総合支援資金13件)

○償還状況

区分 資金種類	償還計画額			償還実績額			償還率 B/A (%)
	元 金 (A)	貸付利子	延滞利子	元 金 (B)	貸付利子	延滞利子	
総合支援資金	11,810,310	594,392	314,499	93,030	3,006	0	0.79
教育支援資金	4,334,260	0	1,362,387	1,285,510	0	0	29.66
緊急小口資金	413,250	0	198,645	115,990	0	37,246	28.07
離職者支援資金	2,057,160	220,240	830,049	0	0	0	0.00
合 計	18,614,980	814,632	2,705,580	1,494,530	3,006	37,246	8.03

IV 災害時支援体制の充実

災害ボランティアセンターの運営に関わるボランティア並びに被災者への救援活動を行うボランティアとして必要な知識を習得し理解を深めるための講座を開催するとともに、災害ボランティア及び災害ボランティアセンター運営スタッフ登録者の募集を図った。また、三戸郡内町村社協災害時相互応援協定に基づく災害ボランティアセンター設置訓練として、五戸町防災訓練へ職員派遣を図り、三戸郡内町村社協との合同訓練に取り組んだ。

○災害ボランティア講座の開催

- ・期 日 平成30年3月2日 (金)
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ (大ホール)
- ・参加人数 34名
- ・内 容 講義「災害ボランティアセンターとボランティアの役割」
演習「災害ボランティアセンター設置訓練」

講師：特定非営利活動法人 青森県防災士会八戸支部 松本 晃一 氏

○災害ボランティア等登録状況

- ・災害ボランティア全登録者数 12名
- ・災害ボランティアセンター運営スタッフ全登録者数 13名（新規登録者数3名）

○三戸郡内社協災害時相互応援協定に基づく訓練

- ・期 日 平成29年10月15日（日）
- ・場 所 五戸小学校
- ・派遣人数 職員4名、災害ボランティアセンター運営スタッフ登録者3名
- ・訓練内容 災害ボランティアセンター設置及び運営訓練

V 社協の機能・体制強化

1. 社協組織の強化

改正社会福祉法に則して事業運営の透明性の向上等に努めながら組織運営を図るとともに、執行機関としての理事会、議決機関としての評議員会並びに専門部会や各委員会、幹部会での協議検討を行いながら、組織の基盤強化と事業推進に努めた。

2. 財政基盤の整備

（1）社協会員の加入促進

各地区とも区長、班長の方々のご協力をいただき、社協事業の理解と周知を図りながら会員加入の促進に努めた。また、町内法人・事業所の団体会員加入の促進に努めた。

○会員数

会員区分	平成29年度	平成28年度	比較増減
普通会員（1,000円）	2,786	2,825	△39
賛助会員（2,000円）	65	69	△4
特別賛助会員（5,000円）	30	30	0
団体会員（3,000円）	39	40	△1
合 計	2,920	2,964	△44

（2）公費助成の確保

社協が公共性の高い地域福祉推進の中核的組織であることに鑑み、地域福祉推進のための補助金・受託金について、町の理解と公費助成の継続的交付のための働きかけを行った。

○補助金、委託金に係る陳情

- ・期 日 平成29年12月20日（水）
- ・場 所 役場応接室
- ・出席者 7名（町長、正副会長、常務理事、健康福祉課長、事務局）

(3) 共同募金運動への協力

階上町共同募金委員会を中心として、共同募金運動の趣旨や配分事業の周知と理解を図りながら、地域福祉活動を支える共同募金運動への協力を図った。

○目標額 3,020,000円

○募金実績概要

募金種別	実績額
戸別募金	2,332,506円
法人募金	325,000円
学校募金	61,012円
街頭募金	94,433円
職域募金	12,832円
その他	78,331円
合計	2,904,114円

3. 職員研修の充実等

社会福祉援助者としての職員の資質向上を図るため、県社協主催等の研修会をはじめ外部研修への積極的な参加を図るとともに、自己評価による課題把握や職員会議における事業や福祉サービス向上のための協議検討等をおして職員の専門性向上に努めた。また、自己評価実施結果に基づき、次年度の事業計画への反映を図った。

○職員会議の開催

毎月1回（12回開催）

○社協自己評価の実施

評価方法：青森県市町村社会福祉協議会自己評価指針（改訂版）により評価を実施した。

評価者：正職員全員（8名）

実施時期：平成29年12月（自己評価指針評価シートによるチェック）

平成30年1月～3月（評価シートの集計、評価まとめ）

○外部研修参加状況

・事務局職員

社会福祉法人指導監査対策セミナー

郡内町村社協会長・幹部職員研修会

郡内町村社協災害時相互応援協定に基づく実践研修

郡内社協職員研修会

三八ブロック職員研修会

ボランティア関係職員ネットワーク形成セミナー

成年後見制度利用促進に関する学習会

市町村社協運営強化研修会 他

・介護事業職員

介護支援専門員更新研修

社会福祉法人のための労務管理セミナー

介護サービス情報の公表制度「10のテーマに係る研修会」

認知症キャラバンメイトフォローアップ研修

町介護保険事業所連絡会情報交換会 他